

第一編 平成30年度の市町村税決算の概況

1. 市町村歳入と市町村税収入

(1) 市町村税収入額の推移

市町村税の収入額は、平成21年度から24年度にかけて4年連続で減少していたが、25年度から増加に転じ、平成30年度も引き続き、個人所得の増加や固定資産税の税収増などにより、前年度と比較し、272億円(2.7%)の増収となった。

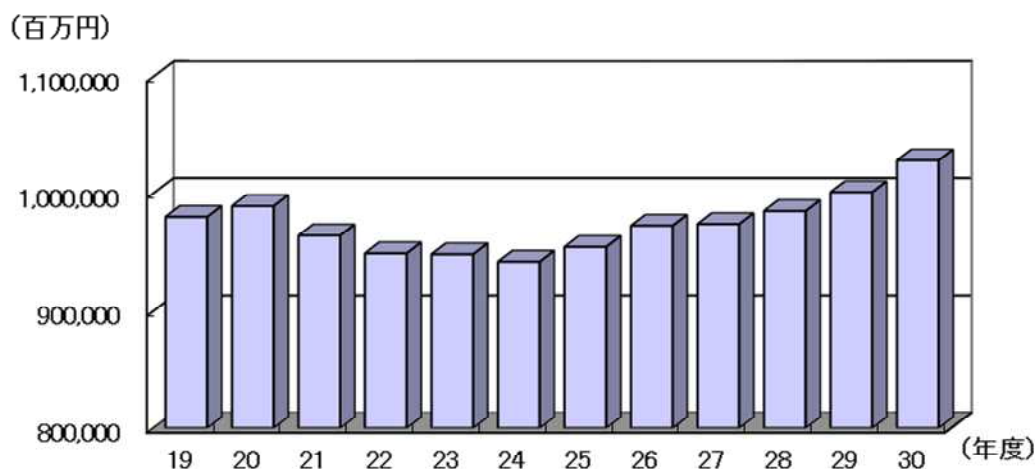
1-1-1表 市町村税収入額の推移

(単位:百万円、%)

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
千葉県	税収入額A	979,975	989,214	964,083	948,868	948,024	941,685	954,299	972,463	973,860	984,981	1,001,081	1,028,310
	歳入総額B	1,829,788	1,828,931	1,977,991	2,001,840	2,059,363	2,095,085	2,102,914	2,183,171	2,245,506	2,249,484	2,291,030	2,293,505
	A/B (%)	53.6	54.1	48.7	47.4	46.0	44.9	45.4	44.5	43.4	43.8	43.7	44.8
全国	税収入額A	19,472,842	19,546,461	18,674,113	18,384,012	18,435,978	18,344,018	18,565,095	18,991,451	18,955,969	19,140,743	19,361,567	20,131,306
	歳入総額B	49,499,476	50,213,527	53,554,717	53,854,025	54,776,346	56,145,351	57,028,520	58,130,539	58,728,682	58,400,728	59,826,779	59,890,876
	A/B (%)	39.3	38.9	34.9	34.1	33.7	32.7	32.6	32.7	32.3	32.8	32.4	33.6

※全国の数値は「平成31年度地方税に関する参考係数資料(総務省)」より抜粋。

1-1-1図 市町村税収入額の推移(千葉県)



(2) 歳入総額に占める市町村税収入額の割合

県内全市町村の平成30年度の歳入総額(2兆2,935億円)は前年度と比較して25億円(0.1%)上昇し、市町村税収入額(1兆283億円)も前年度と比較して2.7%増加している。また、歳入総額に占める市町村税収入額の割合は前年度より1.1ポイント増加したが、44.8%と50%を下回った。

なお、平成30年度の全国の歳入総額に占める市町村税の割合は、33.6%となり、対前年比で1.2ポイント増加した。

1-1-2表 市町村歳入の構成割合

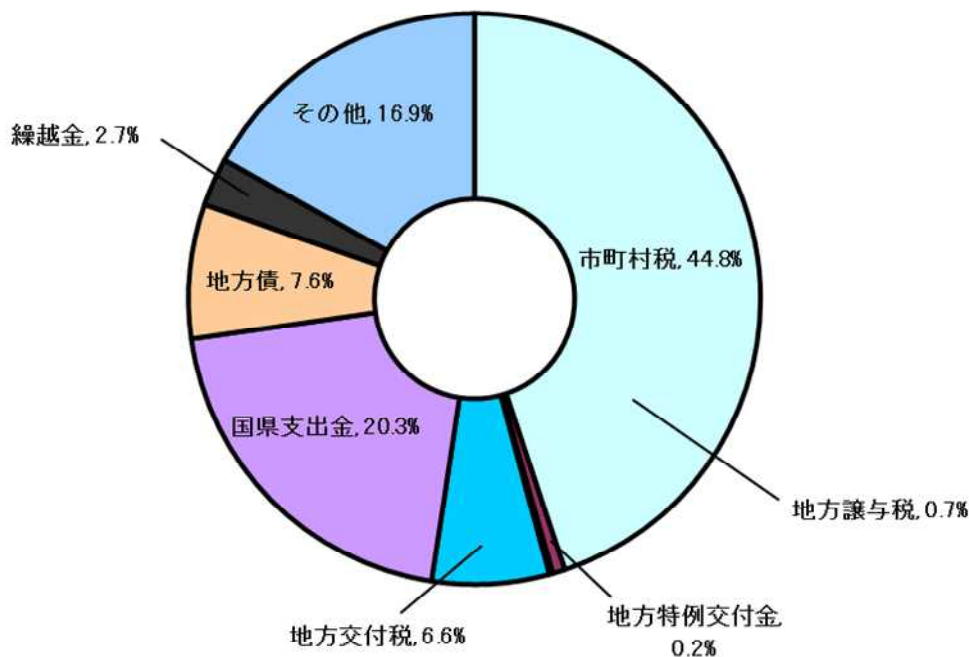
(単位:百万円, %, ポイント)

年度	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度			
	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合 (A)	金額	構成割合 (B)	増減 (B)-(A)	
歳入内訳												
千葉県	市町村税	972,463	44.5	973,860	43.4	984,981	43.8	1,001,081	43.7	1,028,310	44.8	1.1
	地方譲与税	16,436	0.8	17,180	0.8	16,929	0.8	16,921	0.7	17,038	0.7	0.0
	地方特例交付金	38,936	1.8	3,897	0.2	4,067	0.2	4,560	0.2	5,296	0.2	0.0
	地方交付税	167,382	7.7	171,569	7.6	159,235	7.1	155,566	6.8	150,954	6.6	△ 0.2
	国県支出金	430,425	19.7	451,275	20.1	445,498	19.8	463,278	20.2	466,524	20.3	0.1
	地方債	196,208	9.0	195,663	8.7	187,657	8.3	179,135	7.8	175,317	7.6	△ 0.2
	繰越金	69,574	3.2	65,793	2.9	84,075	3.7	64,950	2.8	61,505	2.7	△ 0.1
	その他	291,747	13.4	366,269	16.3	367,043	16.3	405,539	17.7	388,560	16.9	△ 0.8
	歳入合計	2,183,171	100.0	2,245,506	100.0	2,249,484	100.0	2,291,030	100.0	2,293,505	100.0	
全国	市町村税	18,991,451	32.7	18,955,969	32.3	19,140,743	32.8	19,361,567	32.4	20,131,306	33.6	1.3
	歳入合計	58,130,539	100.0	58,728,682	100.0	58,400,728	100.0	59,826,779	100.0	59,890,876	100.0	

(注) 1 市町村税(全国)には、東京都が徴収した市町村税相当額は含まない。

2 構成割合の計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。

1-1-2図 平成30年度市町村歳入の構成割合 (千葉県)



次に税収割合を市町村別にみると1-1-3、4表のとおりである。これによれば、市部が高く(市平均45.6%)、町村部が低く(町村平均27.7%)になっている。

また、税収割合の高い団体は、東葛飾、葛南、千葉、印旛、君津地域にある、人口の多い団体や大企業、工場等の立地する団体が多く、団体間で格差が生じている。

1-1-3表 税収割合の高い団体, 低い団体

	29年度(%)				30年度(%)			
税収割合の高い団体	君	津	市	55.7	市	川	市	58.0
	印	西	市	55.6	袖	ヶ	浦	56.8
	袖	ヶ	浦	54.6	市	原	市	54.4
	市	川	市	54.5	印	西	市	54.3
	浦	安	市	54.4	柏		市	52.9
	市	原	市	53.1	成	田	市	52.7
	八	千	代	51.9	成	津	市	51.7
	柏		市	51.7	君	千	代	51.2
	成	田	市	50.5	八	倉	市	51.1
	富	津	市	50.1	富	倉	津	49.9
税収割合の低い団体	南	房	総	17.6	南	房	総	15.7
	鋸	南	市	18.1	鋸	南	町	17.2
	勝	浦	市	19.9	睦	沢	町	17.6
	大	多	喜	20.7	い	す	み	21.0
	山	武	市	22.2	九	十	九	21.1
	睦	沢	町	22.2	大	多	喜	21.6
	い	す	み	22.5	勝	浦	市	22.8
	御	宿	町	23.2	御	宿	町	23.6
	九	十	里	23.2	旭		市	23.7
	長	九	南	23.3	長	南	町	23.8
市計			44.4				45.6	
町村計			28.1				27.7	
県計			43.7				44.8	

1-1-4表 平成30年度税収入割合

(単位:千円, %)

市町村名	区分	平成30年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
1	千葉市	438,077,423	197,202,349	45.0	40.2	4.8
2	銚子市	23,109,079	8,113,625	35.1	33.4	1.7
3	市川市	144,856,139	84,062,055	58.0	54.5	3.5
4	船橋市	206,897,639	100,167,348	48.4	46.8	1.6
5	館山市	18,276,919	5,815,553	31.8	31.1	0.7
6	木更津市	44,873,808	19,919,603	44.4	43.3	1.1
7	松戸市	151,685,156	69,069,424	45.5	44.7	0.8
8	野田市	50,211,722	23,286,923	46.4	43.1	3.3
9	茂原市	29,191,590	12,831,139	44.0	43.4	0.6
10	成田市	63,421,835	33,424,022	52.7	50.5	2.2
11	佐倉市	48,473,768	24,749,195	51.1	49.9	1.2
12	東金市	22,745,104	7,602,218	33.4	35.1	△ 1.7
13	旭市	32,056,217	7,589,543	23.7	25.1	△ 1.4
14	習志野市	61,215,026	28,669,962	46.8	47.4	△ 0.6
15	柏市	128,603,320	68,028,465	52.9	51.7	1.2
16	勝浦市	9,359,336	2,133,205	22.8	19.9	2.9
17	市原市	90,907,524	49,477,714	54.4	53.1	1.3
18	流山市	58,311,200	27,679,604	47.5	48.2	△ 0.7
19	八千代市	57,078,154	29,236,550	51.2	51.9	△ 0.7
20	我孫子市	38,720,342	17,215,181	44.5	46.0	△ 1.5
21	鴨川市	16,089,039	4,352,944	27.1	26.9	0.2
22	鎌ヶ谷市	35,909,883	13,800,615	38.4	38.8	△ 0.4
23	君津市	33,624,446	17,387,097	51.7	55.7	△ 4.0
24	富津市	17,629,589	8,798,465	49.9	50.1	△ 0.2
25	浦安市	95,327,929	41,602,866	43.6	54.4	△ 10.8
26	四街道市	27,205,732	11,344,761	41.7	42.7	△ 1.0
27	袖ヶ浦市	24,019,479	13,642,623	56.8	54.6	2.2
28	八街市	22,107,490	7,409,003	33.5	35.4	△ 1.9
29	印西市	36,307,557	19,720,972	54.3	55.6	△ 1.3
30	白井市	21,615,525	9,118,441	42.2	40.6	1.6
31	富里市	15,452,368	6,534,148	42.3	41.4	0.9
32	南房総市	25,636,142	4,022,611	15.7	17.6	△ 1.9
33	匝瑳市	14,845,638	3,965,667	26.7	26.1	0.6
34	香取市	37,011,203	8,986,928	24.3	23.6	0.7
35	山武市	21,955,624	5,763,451	26.3	22.2	4.1
36	いすみ市	18,198,191	3,817,685	21.0	22.5	△ 1.5
37	大網白里市	16,186,991	5,061,659	31.3	30.7	0.6

(単位:千円, %)

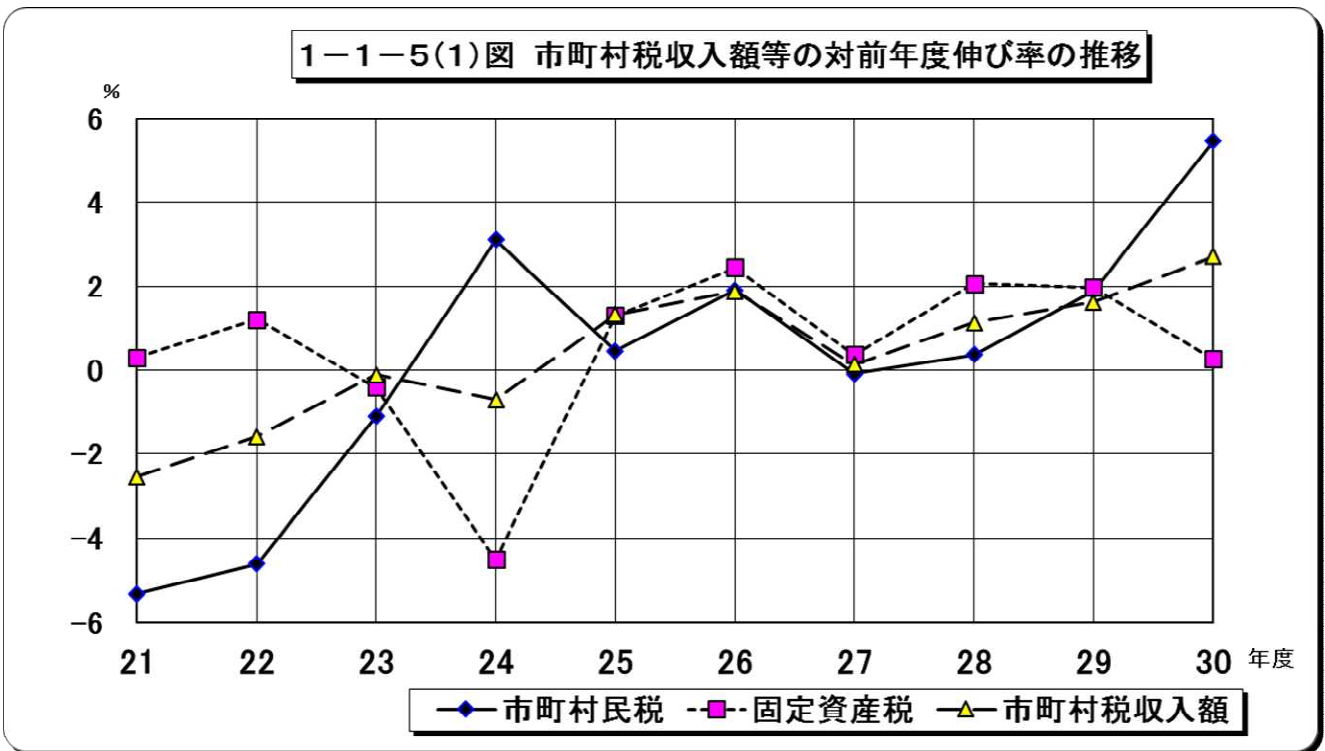
市町村名	区分	平成30年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
38	酒々井町	6,934,187	3,032,272	43.7	43.7	0.0
39	栄町	7,586,031	2,302,144	30.3	29.6	0.7
40	神崎町	2,790,269	745,942	26.7	25.3	1.4
41	多古町	7,595,060	2,196,814	28.9	30.6	△ 1.7
42	東庄町	5,931,962	1,466,529	24.7	26.9	△ 2.2
43	九十九里町	7,199,634	1,518,674	21.1	23.2	△ 2.1
44	芝山町	5,261,518	2,472,406	47.0	42.3	4.7
45	横芝光町	10,671,903	2,547,369	23.9	24.5	△ 0.6
46	一宮町	4,824,694	1,430,087	29.6	29.4	0.2
47	睦沢町	4,140,913	726,615	17.5	22.2	△ 4.7
48	長生村	6,133,577	1,657,048	27.0	28.3	△ 1.3
49	白子町	4,935,431	1,312,585	26.6	27.5	△ 0.9
50	長柄町	3,818,381	1,316,896	34.5	31.2	3.3
51	長南町	4,634,639	1,103,814	23.8	23.3	0.5
52	大多喜町	5,431,574	1,173,178	21.6	20.7	0.9
53	御宿町	4,028,371	949,566	23.6	23.2	0.4
54	鋸南町	4,392,931	754,871	17.2	18.1	△ 0.9
	市計	2,197,194,127	1,001,603,614	45.6	44.4	1.2
	町村計	96,311,075	26,706,810	27.7	28.1	△ 0.4
	県計	2,293,505,202	1,028,310,424	44.8	43.7	1.1

(3) 税目別市町村税収入額の状況

税目別の収入額及び税込総額の前年度に対する伸び率は、1-1-5表及び1-1-5(1)～(3)図に示すとおりである。また、税込総額及び市町村民税と固定資産税の対前年度伸び率の推移は1-1-6表のとおりである。税込総額の伸び率は、この2つの税目の動向に大きく左右される。

ア 平成30年度の特徴

収入額の伸び率に関しては、市町村民税が+5.5%、固定資産税が+0.3%になり、税込全体(国民健康保険税を除く)の伸び率は+2.7%となった。収入額は前年度より272億円増の1兆283億円となった。

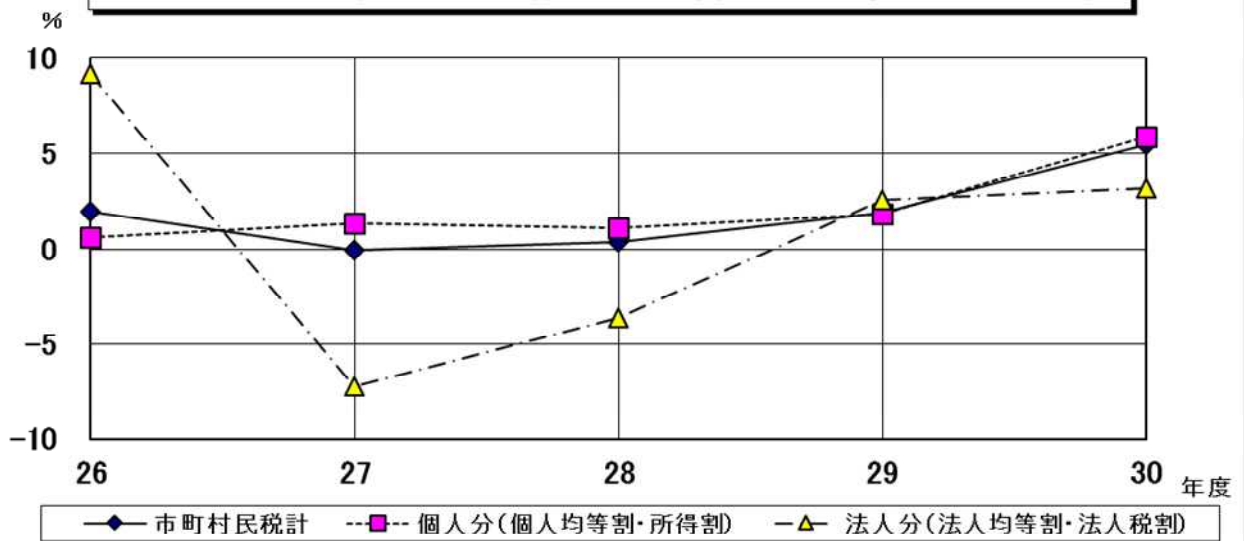


(ア) 市町村民税

法人分(法人均等割及び法人税割)については、約22億円の増収(3.1%増)、個人分(個人均等割及び所得割)については、約237億円の増収(5.9%増)となった。

その結果、市町村民税全体では約259億円の増収(5.5%増)となった。

1-1-5(2)図 税目別収入額の対前年度伸び率の推移(市町村民税)

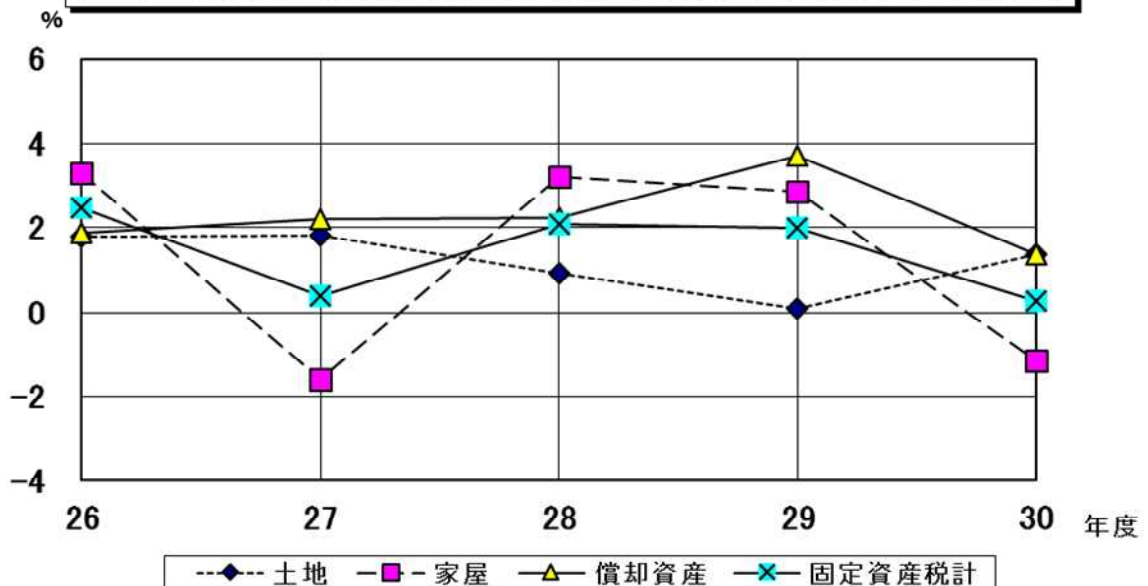


(イ) 固定資産税

土地については、約20億円の増収(1.4%の増)、家屋については、約20億円の減収(1.1%の減)、償却資産については約11億円の増収(1.4%の増)となった。

その結果、交付金も含めた固定資産税総額で約11億円の増収(0.3%の増)となった。

1-1-5(3)図 税目別収入額の対前年度伸び率の推移(固定資産税)



1-1-5表 市町村税決算額の推移(県計)

税目	区分	26年度決算額		27年度決算額		28年度決算額	
			対前年度 伸 率		対前年度 伸 率		対前年度 伸 率
一 普通税		904,728,500	1.9	905,949,025	0.1	915,746,396	1.1
1 法定普通税		904,728,500	1.9	905,949,025	0.1	915,746,396	1.1
(1) 市町村民税		463,424,039	1.9	463,102,601	△ 0.1	464,888,257	0.4
(ア) 個人均等割		10,608,343	16.8	10,726,667	1.1	10,936,143	2.0
(イ) 所得割		375,521,966	0.2	380,644,927	1.4	384,835,312	1.1
(ウ) 法人均等割		16,536,815	0.4	16,662,034	0.8	17,169,263	3.0
(エ) 法人税割		60,756,915	11.8	55,068,973	△ 9.4	51,947,539	△ 5.7
(2) 固定資産税		390,212,831	2.4	391,698,086	0.4	399,817,339	2.1
(ア) 純固定資産税		387,914,350	2.5	389,437,946	0.4	397,853,283	2.2
① 土地		140,168,018	1.8	142,713,572	1.8	144,012,781	0.9
② 家屋		171,095,195	3.3	168,385,601	△ 1.6	173,769,104	3.2
③ 償却資産		76,651,137	1.9	78,338,773	2.2	80,071,398	2.2
(イ) 交付金		2,298,481	1.1	2,260,140	△ 1.7	1,964,056	△ 13.1
(3) 軽自動車税		7,030,251	4.2	7,298,456	3.8	8,769,847	20.2
(4) 市町村たばこ税		43,951,200	△ 3.0	43,314,644	△ 1.4	42,118,667	△ 2.8
(5) 鉱産税		65,459	0.5	66,186	1.1	64,702	△ 2.2
(6) 特別土地保有税		44,720	△ 75.5	469,052	948.9	87,584	△ 81.3
(ア) 保有分		23,031	△ 84.9	332,735	1344.7	73,593	△ 77.9
(イ) 取得分		21,689	△ 28.4	136,317	528.5	13,991	△ 89.7
(ウ) 遊休土地分		0		0		0	
2 法定外普通税		0		0		0	
二 目的税		67,734,510	1.9	67,910,510	0.3	69,235,098	2.0
1 法定目的税		67,734,510	1.9	67,910,510	0.3	69,235,098	2.0
(1) 入湯税		381,744	2.8	399,804	4.7	404,361	1.1
(2) 事業所税		10,687,277	1.8	10,816,053	1.2	10,947,864	1.2
(3) 都市計画税		56,665,489	1.9	56,694,653	0.1	57,882,873	2.1
(ア) 土地		29,653,093	0.5	29,910,776	0.9	30,123,422	0.7
(イ) 家屋		27,012,396	3.5	26,783,877	△ 0.8	27,759,451	3.6
(4) 水利地益税		0		0		0	
(5) 共同施設税		0		0		0	
(6) 宅地開発税		0		0		0	
2 法定外目的税		0		0		0	
三 旧法による税		0		0		0	
合計(一～三)		972,463,010	1.9	973,859,535	0.1	984,981,494	1.1
国民健康保険税		79,067,047	△ 1.8	76,711,598	△ 3.0	74,059,660	△ 3.5
国民健康保険料		84,296,190	△ 1.3	82,170,200	△ 2.5	79,344,345	△ 3.4
国民健康保険税・料合計		163,363,237	△ 1.5	158,881,798	△ 2.7	153,404,005	△ 3.4

(単位:千円, %)

29年度決算額	対前年度 伸 率	30年度決算額	対前年度 伸 率	区分
				税目
930,732,705	1.6	957,597,011	2.9	一 普通税
930,732,705	1.6	957,597,011	2.9	1 法定普通税
473,785,038	1.9	499,678,747	5.5	(1) 市町村民税
11,124,610	1.7	11,240,615	1.0	(ア) 個人均等割
391,783,814	1.8	415,343,331	6.0	(イ) 所得割
17,466,893	1.7	17,481,587	0.1	(ウ) 法人均等割
53,409,721	2.8	55,613,214	4.1	(エ) 法人税割
407,779,181	2.0	408,879,805	0.3	(2) 固定資産税
405,865,519	2.0	406,942,968	0.3	(ア) 純固定資産税
144,126,581	0.1	146,109,707	1.4	① 土地
178,705,156	2.8	176,666,108	△ 1.1	② 家屋
83,033,782	3.7	84,167,153	1.4	③ 償却資産
1,913,662	△ 2.6	1,936,837	1.2	(イ) 交付金
9,236,474	5.3	9,689,762	4.9	(3) 軽自動車税
39,751,808	△ 5.6	39,273,505	△ 1.2	(4) 市町村たばこ税
64,119	△ 0.9	64,065	△ 0.1	(5) 鉱産税
116,085	32.5	11,127	△ 90.4	(6) 特別土地保有税
115,519	57.0	10,990	△ 90.5	(ア) 保有分
566	△ 96.0	137	△ 75.8	(イ) 取得分
0		0		(ウ) 遊休土地分
0		0		2 法定外普通税
70,348,673	1.6	70,713,413	0.5	二 目的税
70,348,673	1.6	70,713,413	0.5	1 法定目的税
387,205	△ 4.2	390,023	0.7	(1) 入湯税
11,226,524	2.5	11,360,016	1.2	(2) 事業所税
58,734,944	1.5	58,963,374	0.4	(3) 都市計画税
30,131,482	0.0	30,560,158	1.4	(ア) 土地
28,603,462	3.0	28,403,216	△ 0.7	(イ) 家屋
0		0		(4) 水利地益税
0		0		(5) 共同施設税
0		0		(6) 宅地開発税
0		0		2 法定外目的税
0		0		三 旧法による税
1,001,081,378	1.6	1,028,310,424	2.7	合 計(一～三)
69,689,779	△ 5.9	61,763,371	△ 11.4	国民健康保険税
74,775,263	△ 5.8	75,377,656	0.8	国民健康保険料
144,465,042	△ 5.8	137,141,027	△ 5.1	国民健康保険税・料合計

1-1-6表 市町村税収入額等(県計)の対前年度伸び率の推移

年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸 率 (%)	(千円)	対前年度 伸 率 (%)	(千円)	対前年度 伸 率 (%)
平成30年度	499,678,747	5.5	408,879,805	0.3	1,028,310,424	2.7
平成29年度	473,785,038	1.9	407,779,181	2.0	1,001,081,378	1.6
平成28年度	464,888,257	0.4	399,817,339	2.1	984,981,494	1.1
平成27年度	463,102,601	△ 0.1	391,698,086	0.4	973,859,535	0.1
平成26年度	463,424,039	1.9	390,212,831	2.4	972,463,010	1.9
平成25年度	454,659,212	0.5	380,881,373	1.3	954,298,692	1.3
平成24年度	452,526,051	3.1	375,924,343	△ 4.5	941,684,976	△ 0.7
平成23年度	438,729,127	△ 1.1	393,458,991	△ 0.4	948,023,677	△ 0.1
平成22年度	443,444,701	△ 4.6	394,860,791	1.2	948,868,280	△ 1.6
平成21年度	464,816,699	△ 5.3	390,066,500	0.3	964,083,320	△ 2.5
平成20年度	490,908,877	△ 0.1	388,819,012	2.5	989,214,387	0.9
平成19年度	491,358,106	13.9	379,448,549	2.5	979,974,903	7.7
平成18年度	431,483,470	9.1	370,297,807	△ 3.9	909,510,328	2.2
平成17年度	395,341,251	7.7	385,198,040	△ 0.1	890,003,167	3.2
平成16年度	366,910,337	△ 1.7	385,608,984	△ 0.5	862,704,068	△ 1.0
平成15年度	373,325,435	△ 3.2	387,695,013	△ 5.0	871,421,182	△ 4.3
平成14年度	385,606,810	△ 3.1	408,064,078	1.6	910,607,627	△ 0.6
平成13年度	397,893,864	△ 0.7	401,534,212	1.7	916,556,157	0.3
平成12年度	400,838,991	△ 2.6	394,738,430	△ 2.3	914,139,260	△ 2.4
平成11年度	411,501,431	△ 3.6	404,215,835	2.9	936,327,436	0.0
平成10年度	426,945,407	△ 9.1	392,871,569	2.8	936,608,157	△ 3.4
平成9年度	469,919,706	5.7	381,995,792	0.2	969,843,477	3.2
平成8年度	444,701,405	△ 0.1	381,249,239	4.3	939,905,350	1.8
平成7年度	444,996,885	4.2	365,495,009	6.3	923,394,578	4.7
平成6年度	427,050,335	△ 12.5	343,994,418	8.1	881,930,831	△ 3.8
平成5年度	488,171,385	△ 3.2	318,148,312	7.3	916,393,216	1.2

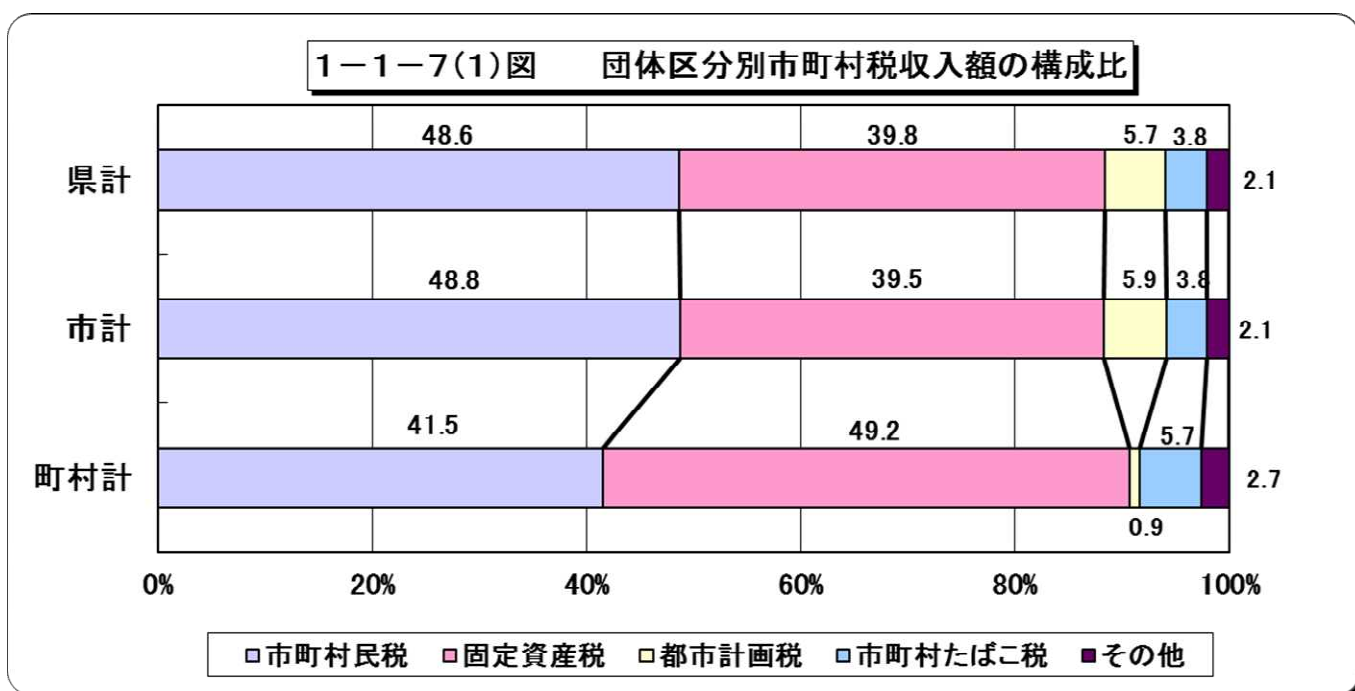
年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸率 (%)	(千円)	対前年度 伸率 (%)	(千円)	対前年度 伸率 (%)
平成4年度	504,307,052	3.6	296,450,626	10.9	905,317,287	6.2
平成3年度	486,751,251	6.5	267,260,499	9.8	852,412,028	7.8
平成2年度	457,046,951	8.0	243,410,872	5.4	790,413,597	7.0
平成元年度	423,050,573	12.3	230,914,220	8.4	738,974,480	7.2
昭和63年度	376,729,834	11.2	213,069,562	5.1	689,651,582	8.5
昭和62年度	338,904,567	14.7	202,765,554	6.2	635,545,364	9.9
昭和61年度	295,557,068	7.8	190,983,468	9.5	578,230,873	8.6
昭和60年度	274,099,330	12.3	174,347,649	8.8	532,460,473	10.2
昭和59年度	244,070,878	7.0	160,179,763	7.8	483,104,793	7.2
昭和58年度	228,010,027	9.9	148,531,819	10.7	450,662,831	9.5
昭和57年度	207,399,735	10.3	134,178,967	11.1	411,431,326	9.8
昭和56年度	187,952,286	14.6	120,814,498	6.4	374,825,679	11.1
昭和55年度	163,988,072	20.5	113,559,732	9.2	337,484,073	16.6
昭和54年度	136,141,073	19.2	103,982,950	13.4	289,337,175	14.5
昭和53年度	114,190,835	19.3	91,686,752	11.6	252,717,534	13.9
昭和52年度	95,696,645	16.9	82,139,158	13.6	221,921,223	17.1
昭和51年度	81,845,124	22.5	72,274,237	17.5	189,545,352	19.5
昭和50年度	66,823,675	△ 4.3	61,527,880	23.3	158,585,090	6.3
昭和49年度	69,856,363	44.8	49,891,498	19.7	149,231,671	37.0
昭和48年度	48,229,549	36.3	41,697,737	30.0	108,896,189	34.0
昭和47年度	35,375,713	37.2	32,086,184	25.3	81,289,961	28.1
昭和46年度	25,790,995	33.9	25,606,525	29.2	63,467,309	34.0
昭和45年度	19,267,870	35.5	19,819,583	21.3	47,369,140	20.7
昭和44年度	14,216,130	21.5	16,337,792	28.2	39,254,187	24.5
昭和43年度	11,698,727	23.6	12,745,753	22.6	31,533,006	21.8

イ 税目別構成割合

(ア) 平成30年度決算における構成割合

平成30年度の県内市町村税収入額の税目別構成割合は、1-1-7(1)図のとおりである。これによると、市町村民税が48.6%と最も高く、次いで固定資産税の39.8%、都市計画税の5.7%、市町村たばこ税3.8%の順となっている。市町村税の基幹税目は市町村民税と固定資産税であり、この2つの税で税込総額の88.4%を占めている。

また、税目別構成割合を市と町村で比較すると、市町村民税は市(48.8%)が町村(41.5%)よりも高い比率を示しているが、固定資産税は町村(49.2%)が市(39.5%)よりも高い比率を示している。



構成比の計は端数処理の関係で100.0%にならない場合があります。

(イ) 税目別構成割合の推移

税目別構成割合の推移については、1-1-7表及び1-1-7(2)図のとおりである。市町村民税の構成割合は23年度まで低下傾向を示した後24年度は増加、25年度に若干減少した後、おおむね横ばいで推移しており、30年度は1.3ポイント増加し48.6%となった。

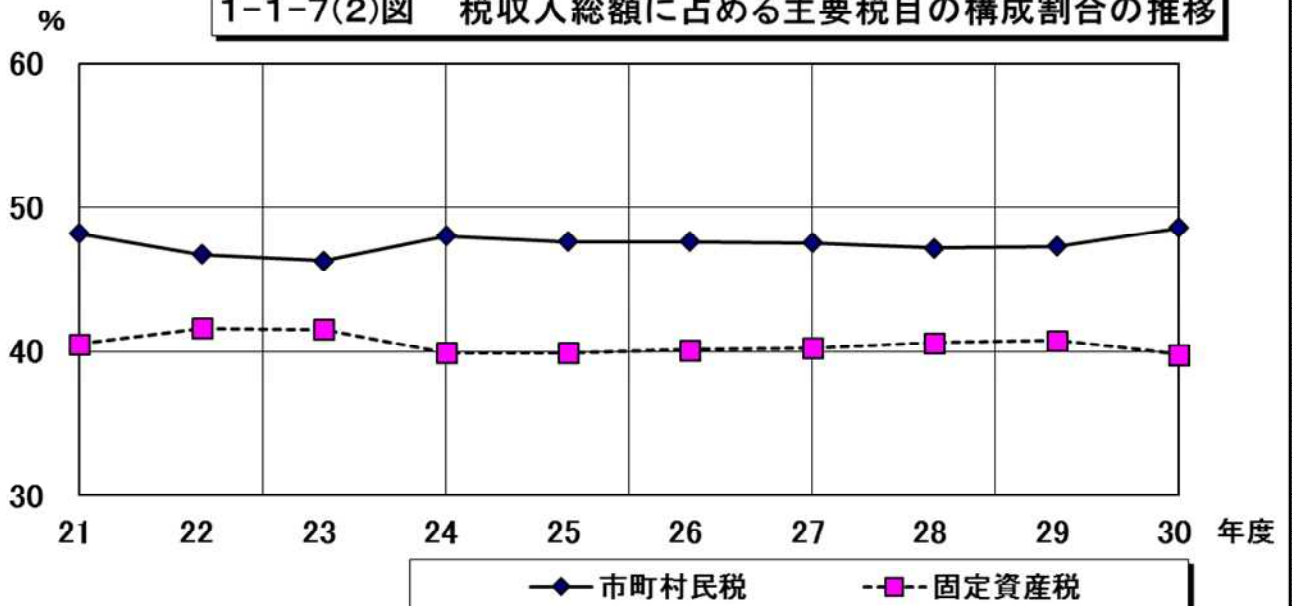
一方、固定資産税の構成割合も、24年度よりおおむね横ばいで推移しており、30年度は1.0ポイント減少し、39.8%となった。

1-1-7 表 税収入総額に占める税目別構成割合の推移

(単位:%)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
市町村民税	48.2	46.7	46.3	48.1	47.6	47.7	47.6	47.2	47.3	48.6
個人	42.2	40.2	39.3	40.6	40.2	39.7	40.2	40.2	40.2	41.5
法人	6.0	6.6	7.0	7.5	7.4	7.9	7.4	7.0	7.1	7.1
固定資産税	40.5	41.6	41.5	39.9	39.9	40.1	40.2	40.6	40.7	39.8
純固定資産税	40.2	41.3	41.2	39.7	39.7	39.9	40.0	40.4	40.5	39.6
土地	14.8	15.1	14.6	14.7	14.4	14.4	14.7	14.6	14.4	14.2
家屋	17.2	18.1	18.5	17.1	17.4	17.6	17.3	17.6	17.9	17.2
償却資産	8.2	8.2	8.1	7.9	7.9	7.9	8.0	8.1	8.3	8.2
交付金	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
軽自動車税	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.9	0.9	0.9
市町村たばこ税	3.6	3.8	4.4	4.3	4.7	4.5	4.4	4.3	4.0	3.8
特別土地保有税	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所税	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
都市計画税	5.9	6.1	6.1	5.8	5.8	5.8	5.8	5.9	5.9	5.7

1-1-7(2)図 税収入総額に占める主要税目の構成割合の推移



ウ 税目別伸長状況

税目別伸び率を平成21年度における市町村税収入額を100とした指数で表すと、1-1-8(1)図のとおりである。

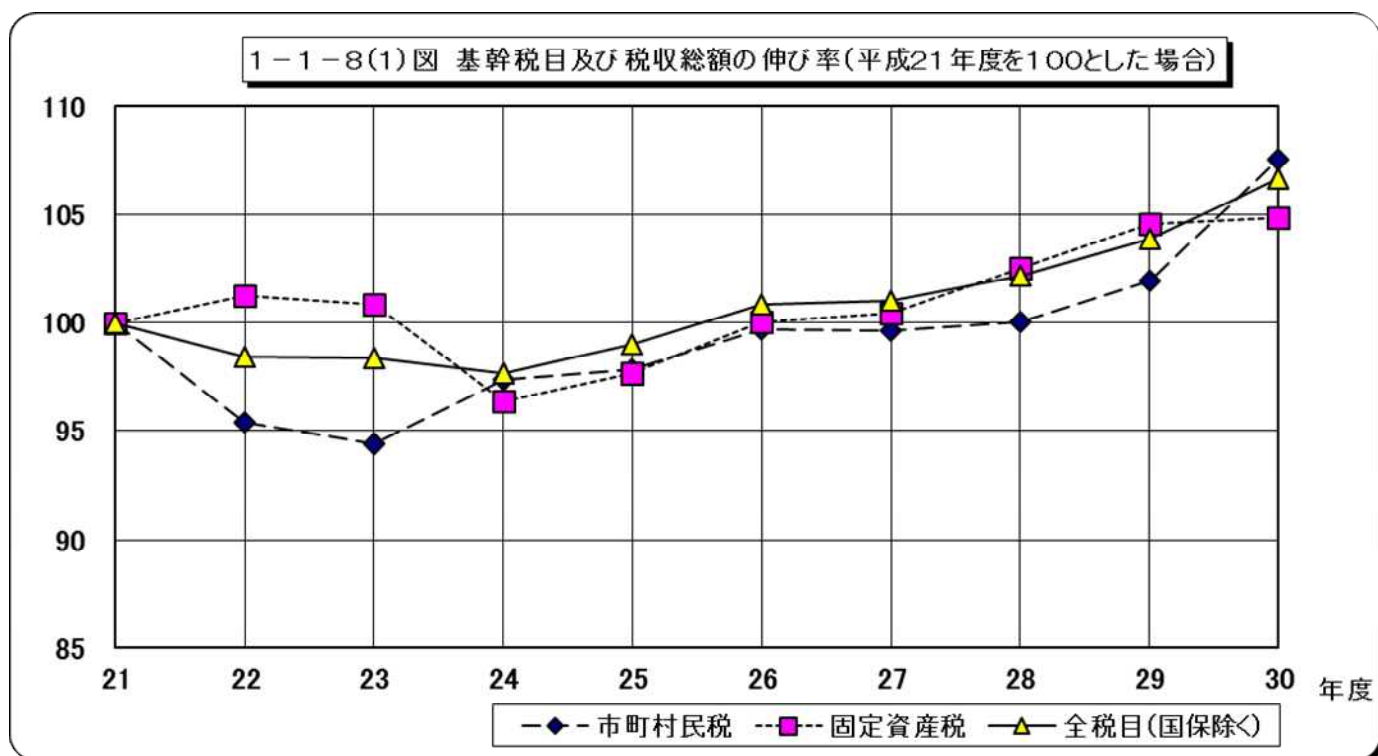
30年度は市町村民税は、固定資産税及び全税目(国保を除く)において21年度の指数を上回っている。

市町村民税、固定資産税の内訳は、1-1-8(2)、(3)図のとおりである。

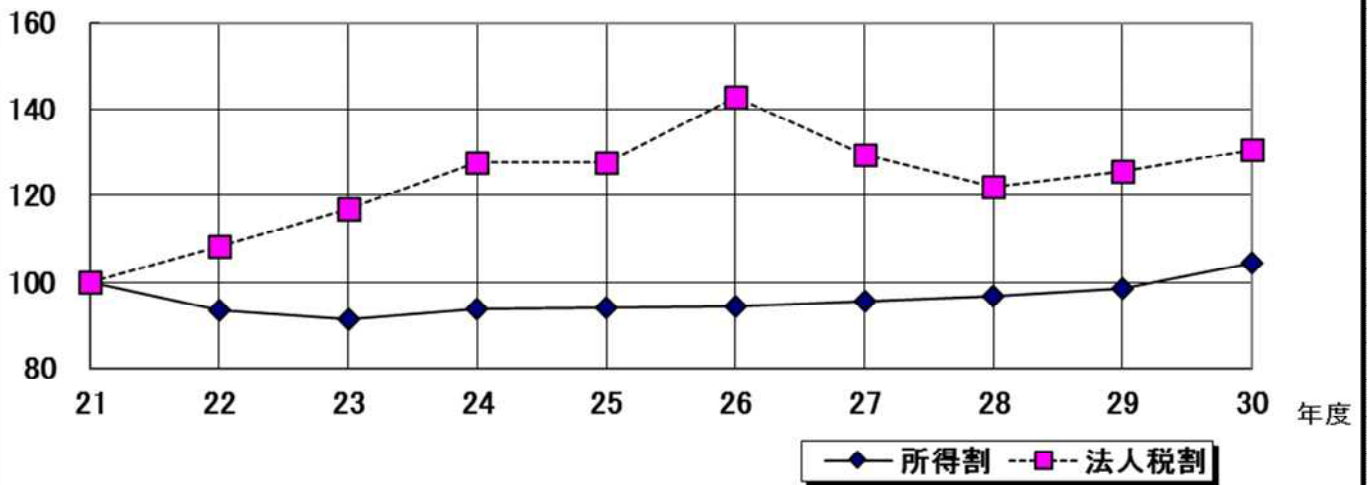
市町村民税のうち法人税割は、21年度から徐々に上昇していたが、27年度からは法人税割の税率引き下げの影響で減少傾向に転じた。税率引き下げの影響が一巡した29年度に続き、30年度は前年比で5.2ポイント増となった。

所得割については、リーマンショックの影響で22年度から一度減少した後、24年度からは上昇に転じ、30年度は5.9ポイントの増となった。

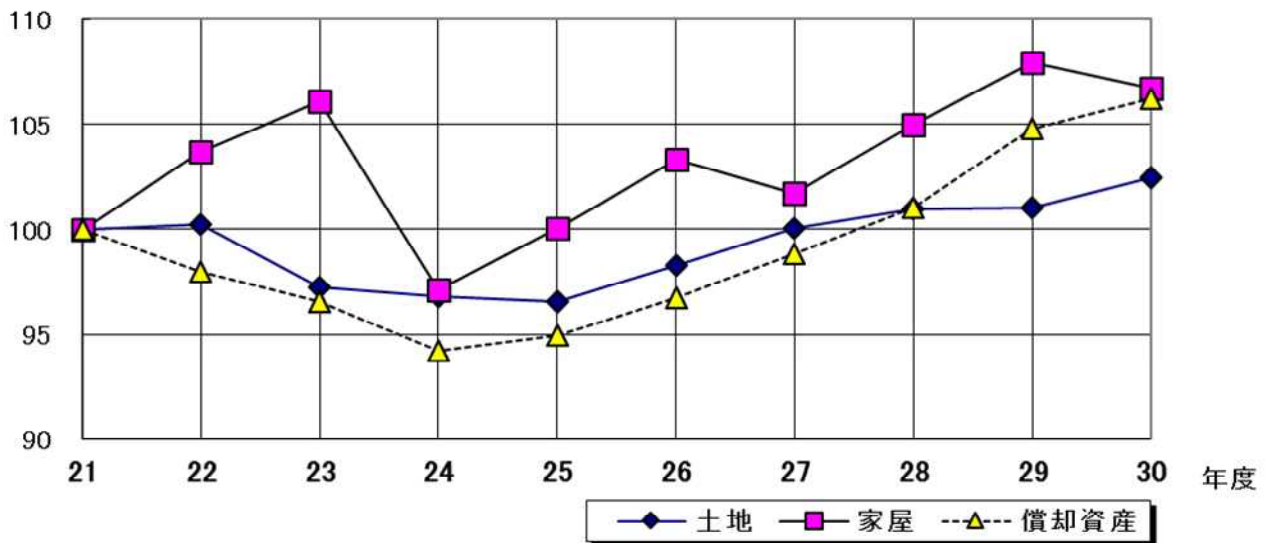
また、固定資産税のうち、土地は地価の下落の影響等により減少傾向であったが、26年度から増加傾向となり、30年度は1.4ポイントの増となった。家屋は24年度、27年度及び30年度の評価替え年度に減少している。これは評価替え年度には、在来分家屋の損耗による減価を行っている影響等によるものである。30年度は前年度比で1.2ポイント減少した。償却資産は、22年度以降は減少していたが、25年度から上昇傾向に転じ、30年度は1.4ポイント増加した。



1-1-8(2) 図 市町村民税収入額の伸び率(平成21年度を100とした場合)



1-1-8(3) 図 固定資産税収入額の伸び率(平成21年度を100とした場合)



(4) 税源拡充の状況

ア 超過課税の状況

平成30年度は24市が法人市町村民税について超過課税を実施している。内訳は、法人均等割3市、法人税割24市となっている。

超過課税における増収額及び近年の推移は、1-1-9表及び1-1-9図のとおりで、平成30年度は総額79億8千万円となっており、前年度と比較して7億3千1百万円増加している(10.1%の増)。

イ 法定外税の状況

法定外普通税については、昭和45年度から平成11年度まで君津市、富津市において「山砂利採取税」を課税していたが、平成12年度以降においては県内で法定外普通税を課税している団体はない。

また、平成12年4月に創設された法定外目的税についても、これまで県内で課税している団体はない。

1-1-9表 法人市町村民税の超過課税による増収額

(単位: 百万円, %)

年度	超過課税による増収額			法人市町村民税 の収入額 B	A/B
	法人均等割	法人税割	計 A		
24	176	6,154	6,331	70,566	9.0
25	181	6,245	6,427	70,821	9.1
26	178	7,044	7,221	77,294	9.3
27	175	6,367	6,542	71,731	9.1
28	181	6,726	6,907	69,117	10.0
29	186	7,064	7,250	70,877	10.2
30	182	7,799	7,981	73,095	10.9

※計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。

1-1-9図 法人市町村民税の超過課税による増収額の推移

